

第 77 回 静岡県 家畜人工授精に関する講習会
(豚)
精液精子検査法試験

令和 6 年 9 月 11 日

受験心得

- 1、指示があるまで開けてはいけません。
- 2、解答時間は 30 分です。
- 3、教科書、資料、スマートフォン等の持ち込みは認めません。
- 4、答えを修正する場合は、必ず消しゴムで完全に跡が残らないように消してください。
- 5、この問題は持ち帰りできません。
- 6、解答用紙に解答を記入してください。

問1 下の文章は精子の形態検査について述べている。【 】の中に最も適する語句を下の選択肢から選び記入しなさい。(8点×5=40点)

- ・精液を【 ① 】ホルマリン生理食塩液で3～10倍に希釈、不動化する。
- ・スライドガラスに10 μ l程度滴下し、カバーガラスをかけて、【 ② 】を用いて
- 【 ③ 】倍で観察する。
- ・はじめに、できるだけ広い範囲の中から200個の精子を検査し【 ④ 】を算出する。
- ・続いて、できるだけ広い範囲の中から200個の精子を検査し【 ⑤ 】を算出する。

1%	5%	10%	位相差顕微鏡	生物顕微鏡
200～400	400～1,000	1,000～10,000	正常精子率	先体正常率

問2 トーマの血球計算盤を用いて100倍希釈の精液の精子数を数えたとき、16格子のエリア5カ所の精子数が35個であった。精液1ml中の精子数を計算する計算式を述べたうえ、精子数を答えよ。(計算式10点、答え20点、合計30点)

問3 精子活性検査時に使用する次の器具・機材の名称を答え、用途・使用方法を説明せよ。(30点)

